

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

2013年3月期 第2四半期決算報告

2012年11月14日
第一生命保険株式会社

- 保険料等収入は、前年度に投入した新商品の反動減により減収となったが、収益性の高い主力商品や成長分野での保険商品の販売が順調に推移
- 欧米・新興国経済の不透明感が継続する中、国内の金融・資本市場は弱含みで推移。しかし、引き続きリスク削減を進めた結果、キャピタル損益は前期比で改善するなど、連結業績に与える影響は一定程度に抑制
- 当第2四半期の通期予想に対する進捗は高いものの、下半期に向け会計上の費用負担が高まることが予想されるため、業績予想は据え置きとする

第一生命

業績ハイライト

- 連結経常収益はほぼ想定ラインに沿って着地
- 連結経常利益ならびに連結純利益についてはリスク管理を継続した結果、金融市場からの影響を抑制し、通期予想に対して高い進捗を実現

(億円)

	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計(a)	前年同期比	
経常収益	24,697	23,377	△1,320	△5%
第一生命単体	22,483	20,373	△2,110	△9%
経常利益	604	888	+284	+47%
第一生命単体	761	886	+125	+16%
純利益	123	280	+156	+127%
第一生命単体	61	300	+238	+388%

<参考>

13/3期 業績予想(b)	進捗率(a/b)
45,960	51%
39,880	51%
1,380	64%
1,560	57%
250	112%
440	68%

第一生命

連結主要業績

■ リスク管理を継続した結果、金融市場調整の影響は前年同期に比べ軽減された

連結損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	増減
経常収益	24,697	23,377	△1,320
保険料等収入	18,076	17,077	△998
資産運用収益	5,062	5,042	△19
うち利息・配当金等収入	3,439	3,397	△41
うち有価証券売却益	1,464	1,259	△204
うち金融派生商品収益	41	28	△12
その他経常収益	1,558	1,256	△302
経常費用	24,093	22,488	△1,605
うち保険金等支払金	13,045	12,737	△307
うち責任準備金等繰入額	3,055	3,395	+339
うち資産運用費用	3,437	2,056	△1,380
うち有価証券売却損	569	315	△254
うち有価証券評価損	851	642	△208
うち特別勘定資産運用損	1,358	575	△783
うち事業費	2,289	2,283	△5
経常利益	604	888	+284
特別利益	235	45	△190
特別損失	300	207	△93
契約者配当準備金繰入額	347	389	+41
税金等調整前中間純利益	191	337	+146
法人税等合計	89	63	△26
少数株主損失(△)	△21	△6	+15
中間純利益	123	280	+156

連結貸借対照表(要約)

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
資産の部合計	334,686	337,058	+2,371
うち現預金・コール	5,643	6,512	+868
うち買入金銭債権	2,943	2,924	△18
うち有価証券	270,387	272,038	+1,650
うち貸付金	34,136	32,520	△1,615
うち有形固定資産	12,546	12,363	△183
うち繰延税金資産	2,845	3,438	+593
負債の部合計	324,769	328,058	+3,289
うち保険契約準備金	304,899	308,083	+3,184
うち責任準備金	298,627	301,823	+3,195
うち退職給付引当金	4,337	4,419	+82
うち価格変動準備金	748	889	+141
純資産の部合計	9,917	8,999	△917
うち株主資本合計	5,692	5,590	△102
うちその他の包括利益累計額合計	4,132	3,317	△815
うちその他有価証券評価差額金	4,834	3,873	△961
うち土地再評価差額金	△616	△380	+235

(1) 特別勘定資産運用損は、責任準備金の戻入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

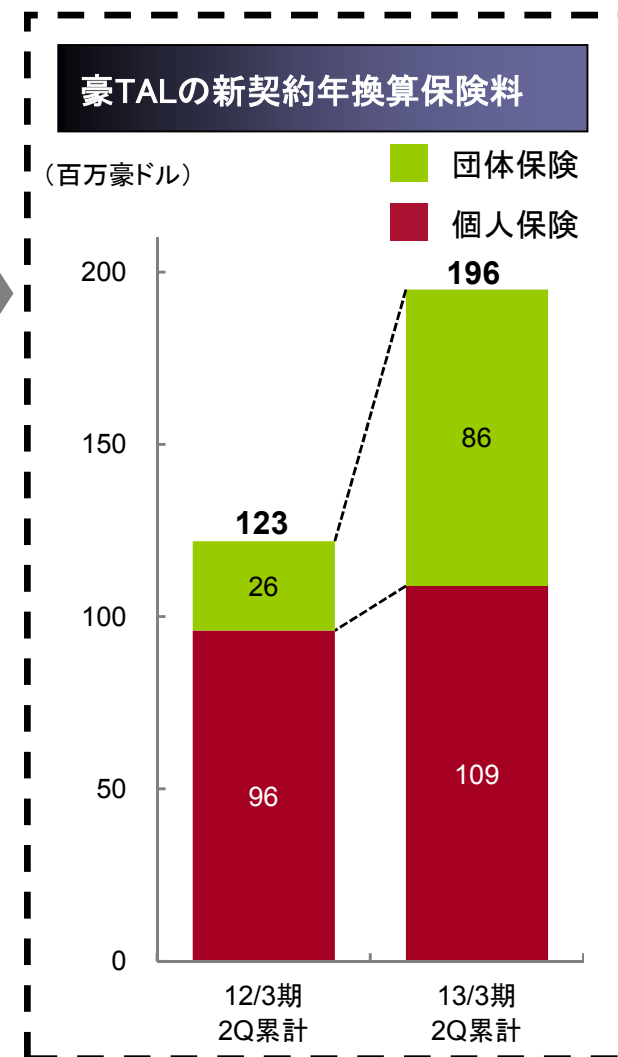
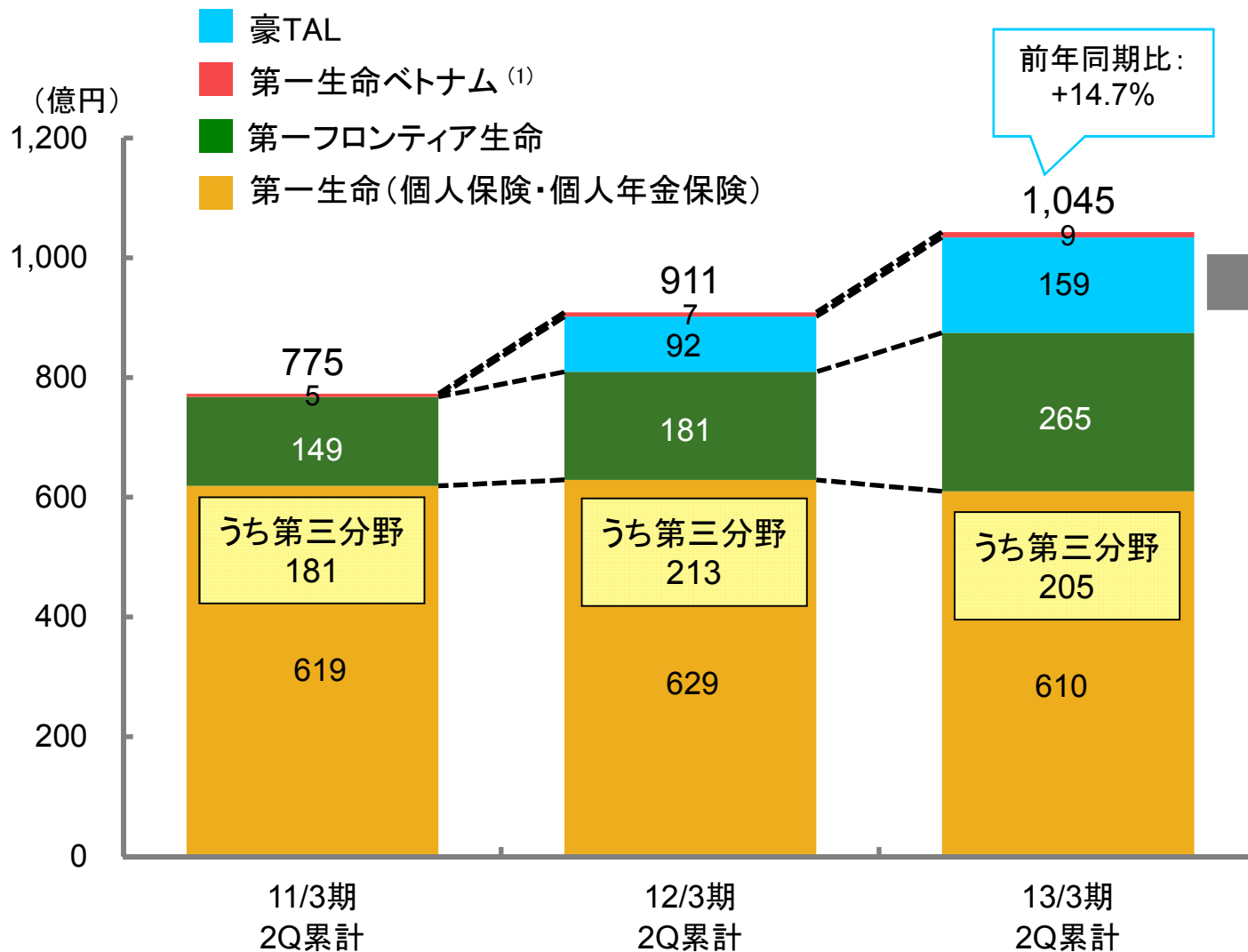
	【第一生命】			【第一フロンティア生命】			【豪TAL】 ⁽¹⁾			【連結】		
	(億円)			(億円)			(百万豪ドル)			(億円)		
	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	前年 同期比	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	前年 同期比	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	前年 同期比	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	前年 同期比
経常収益	22,483	20,373	△9%	1,678	2,198	+31%	1,095	1,195	+9%	24,697	23,377	△5%
保険料等収入	16,000	14,299	△11%	1,485	2,037	+37%	818	962	+18%	18,076	17,077	△6%
資産運用収益	4,923	4,850	△1%	192	159	△17%	13	105	+690%	5,062	5,042	△0%
経常費用	21,722	19,486	△10%	1,898	2,278	+20%	994	1,098	+10%	24,093	22,488	△7%
保険金等支払金	12,212	11,710	△4%	457	563	+23%	550	639	+16%	13,045	12,737	△2%
責任準備金等繰入額	2,385	1,960	△18%	836	1,405	+68%	72	157	+119%	3,055	3,395	+11%
資産運用費用	2,879	1,882	△35%	529	218	△59%	106	17	△84%	3,437	2,056	△40%
事業費	2,035	1,987	△2%	70	85	+21%	227	241	+6%	2,289	2,283	△0%
経常利益(△は損失)	761	886	+16%	△ 220	△ 79	--	101	97	△4%	604	888	+47%
特別利益	4	45	+891%	--	--	--	--	--	--	235	45	△81%
特別損失	296	205	△31%	0	1	+146%	2	--	--	300	207	△31%
少数株主損失(△)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	△ 21	△ 6	△71%
中間純利益(△は損失)	61	300	+388%	△ 220	△ 81	--	63	68	+8%	123	280	+127%

(1) 豪TALの数値は、オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております

第一生命

新契約動向(年換算保険料ベース)

第一生命グループの新契約年換算保険料

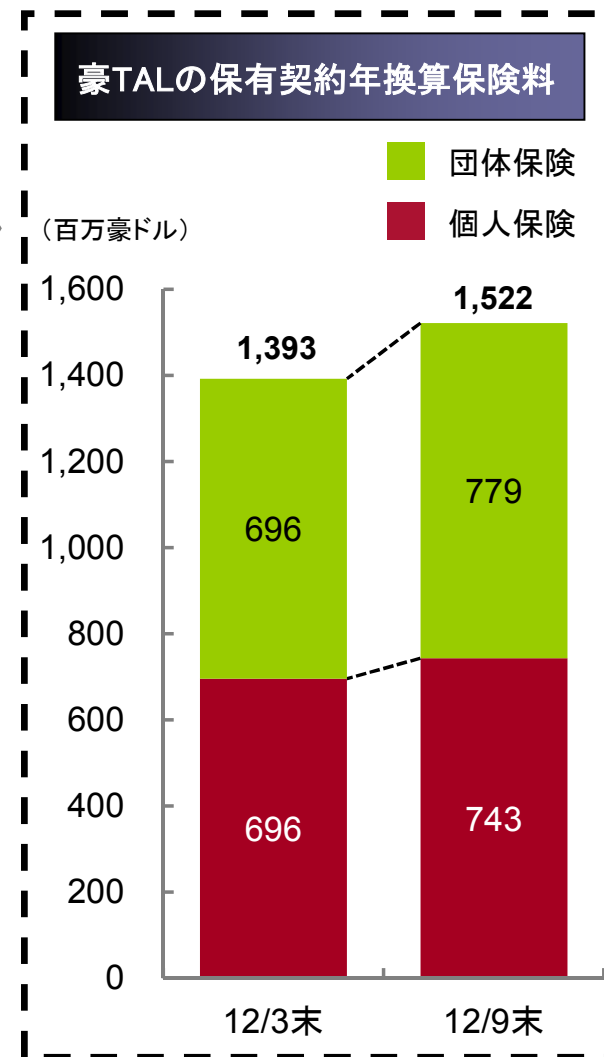
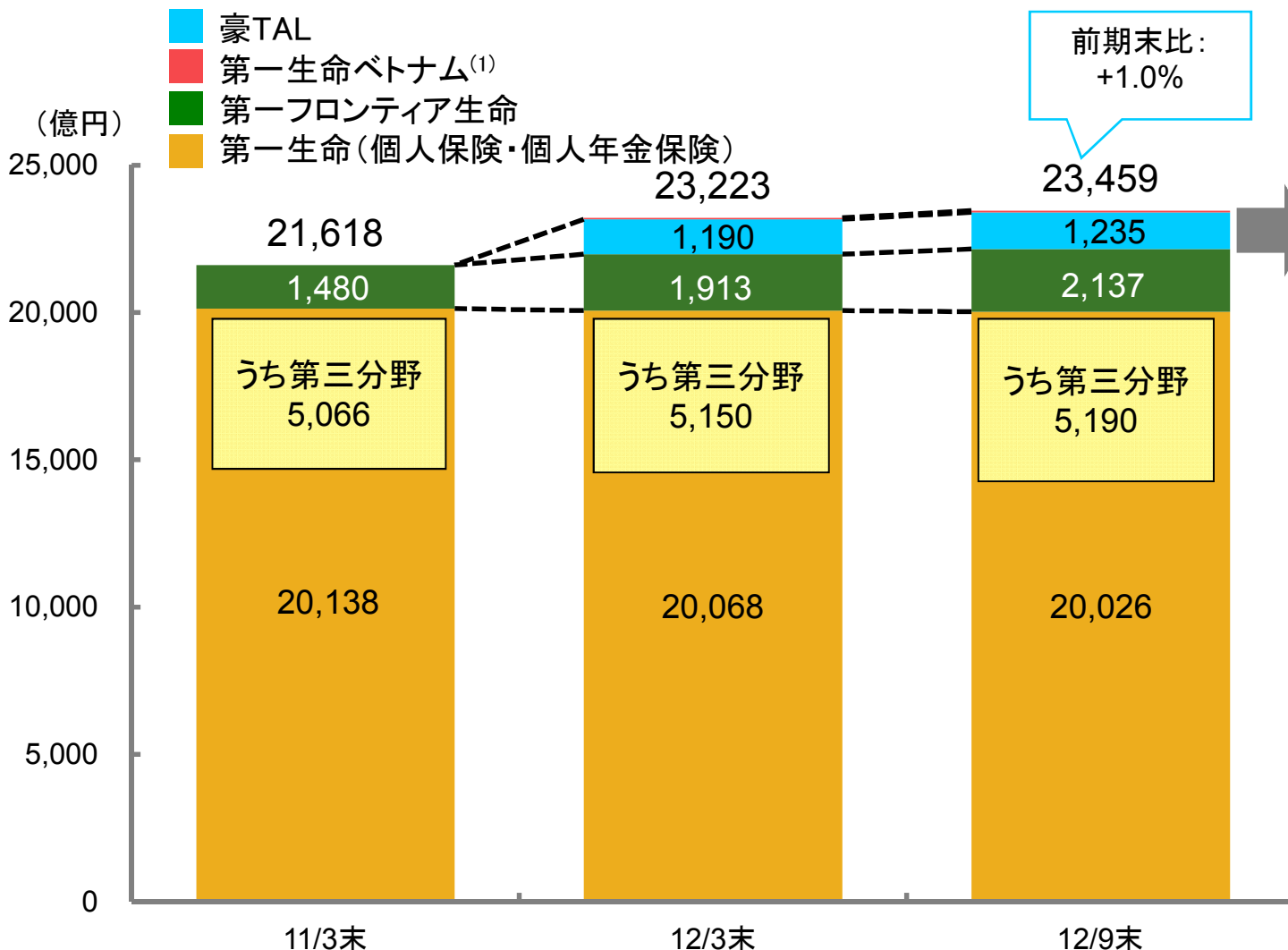


(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です

第一生命

保有契約動向(年換算保険料ベース)

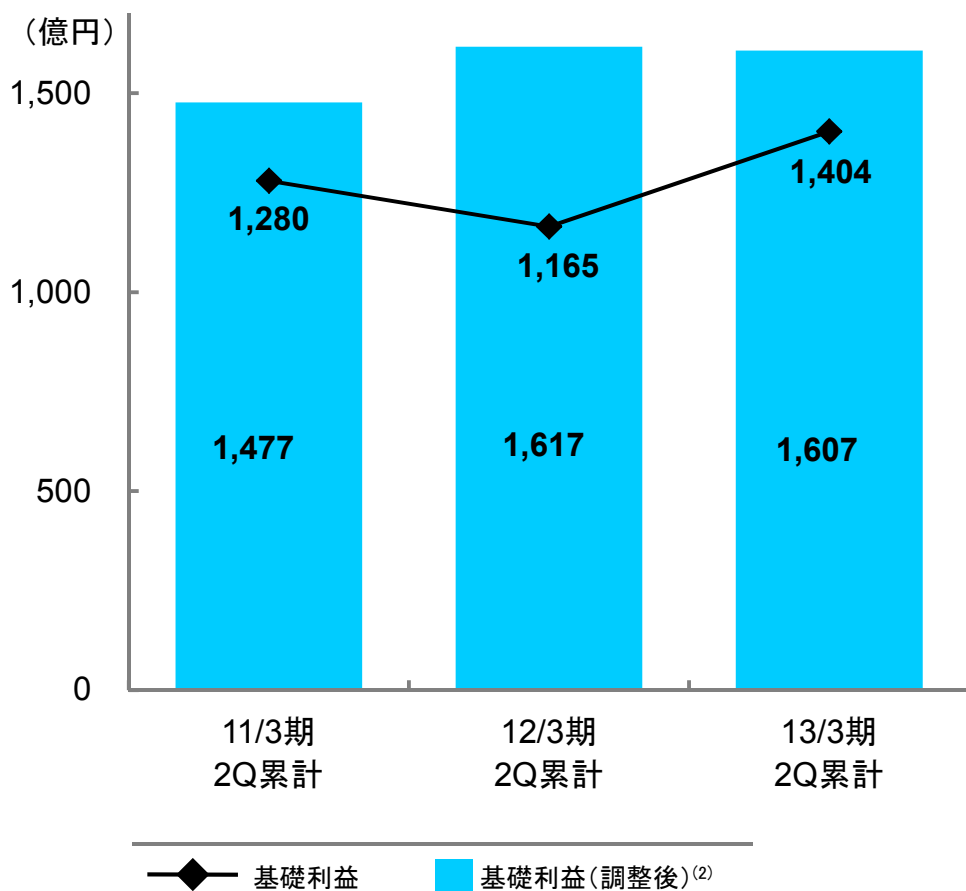
第一生命グループの保有契約年換算保険料



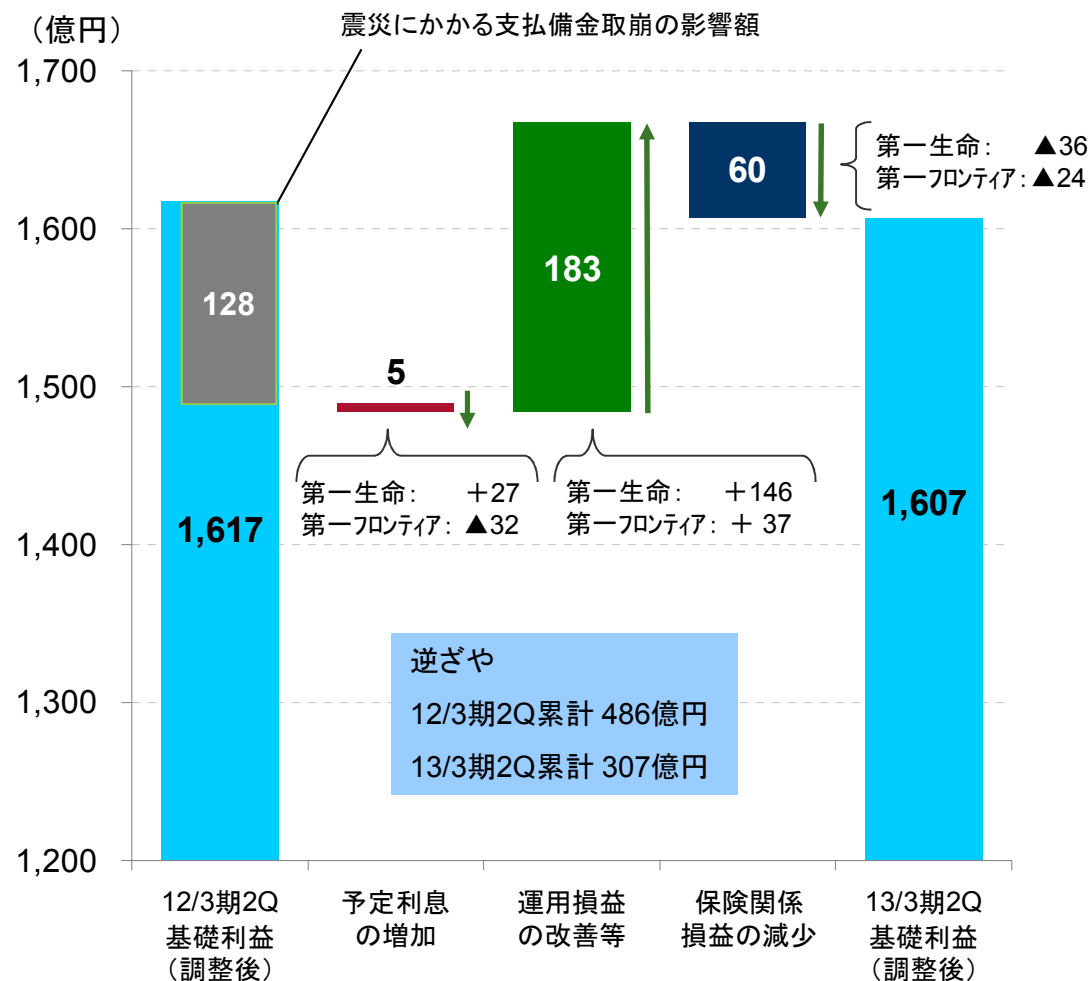
(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。12/3末、12/9末の第一生命ベトナムの保有年換算保険料はそれぞれ50億円、59億円です。11/3末の数値は計算を行っていません

基礎利益の状況

基礎利益⁽¹⁾



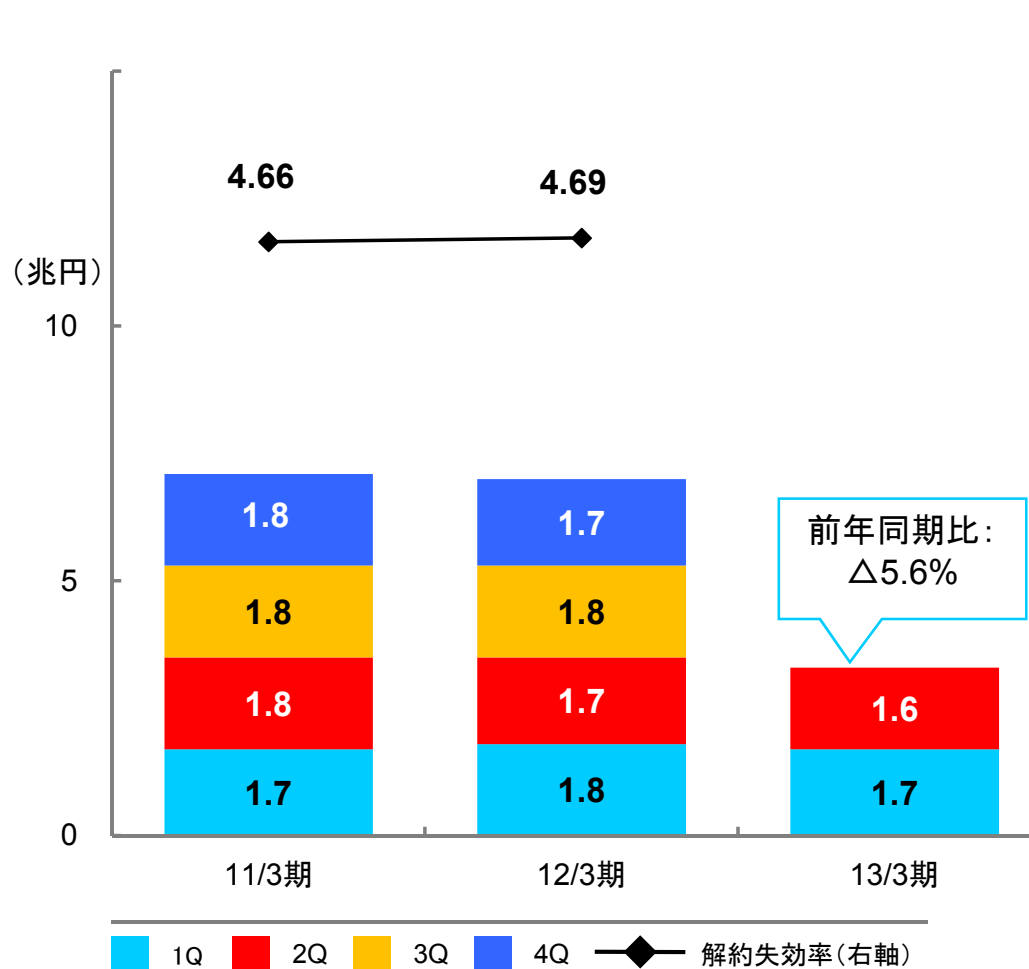
基礎利益(調整後)の変動要因⁽¹⁾⁽²⁾



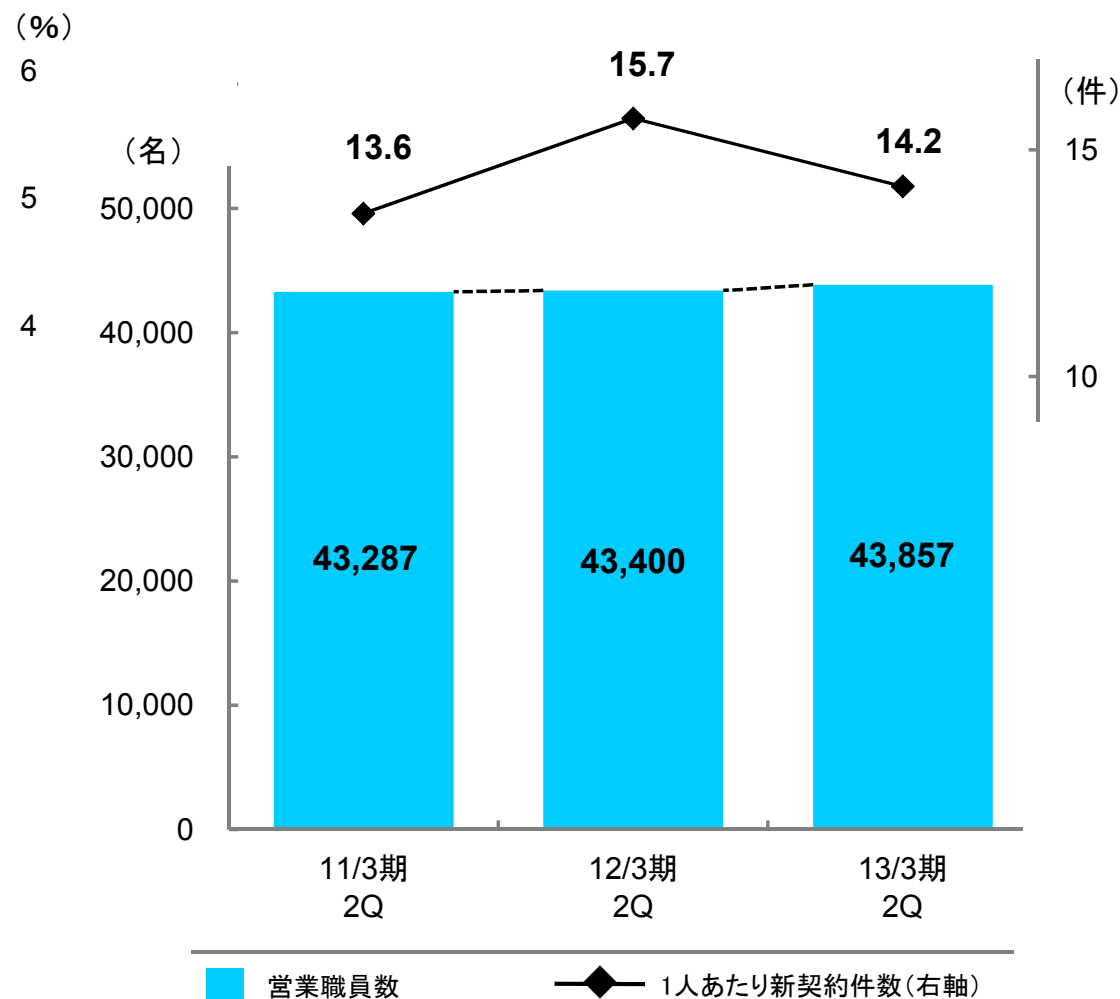
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース
 (2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 + 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入額

解約失効高、営業職員数および生産性

解約失効高(個人保険・個人年金保険)



営業職員数および生産性⁽¹⁾



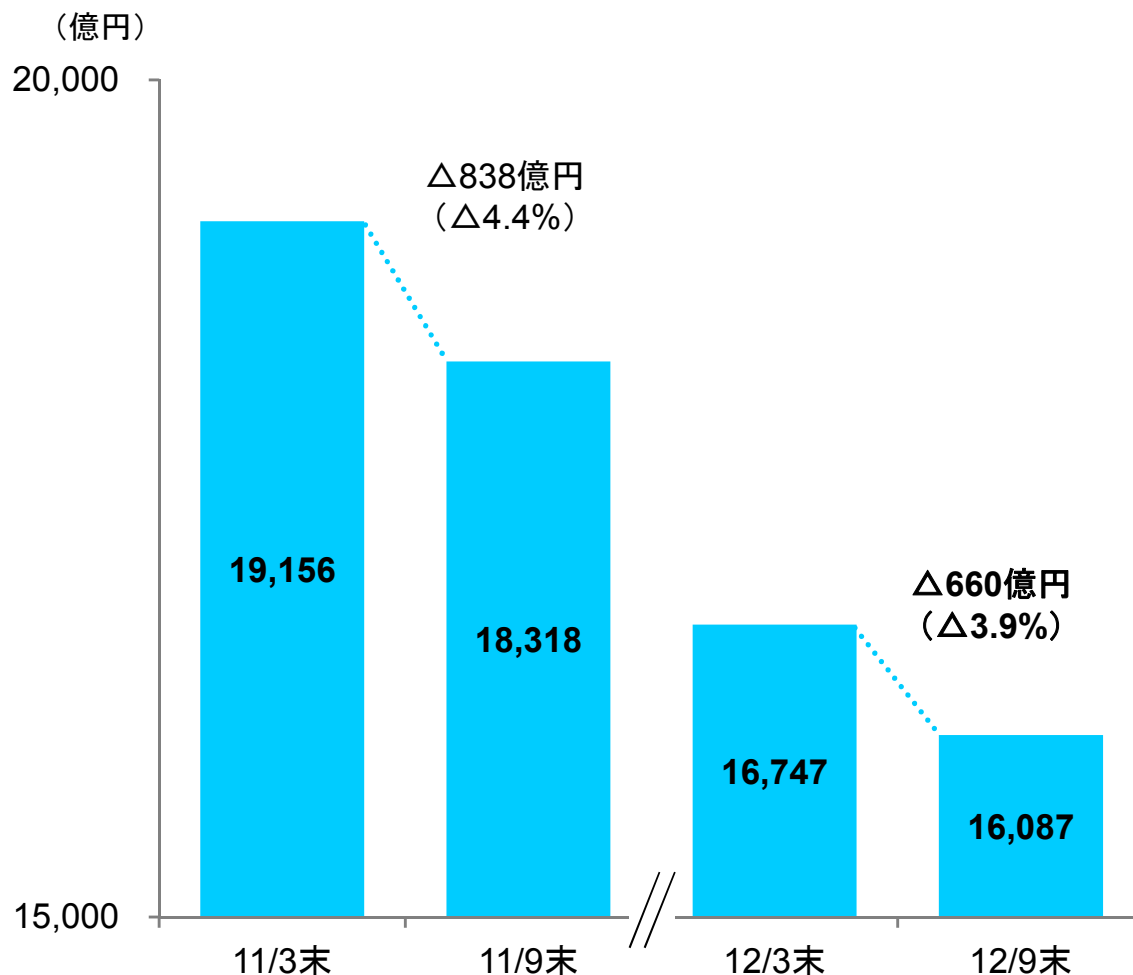
(1) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております

一般勘定資産運用の状況(1)

資産の構成(一般勘定)



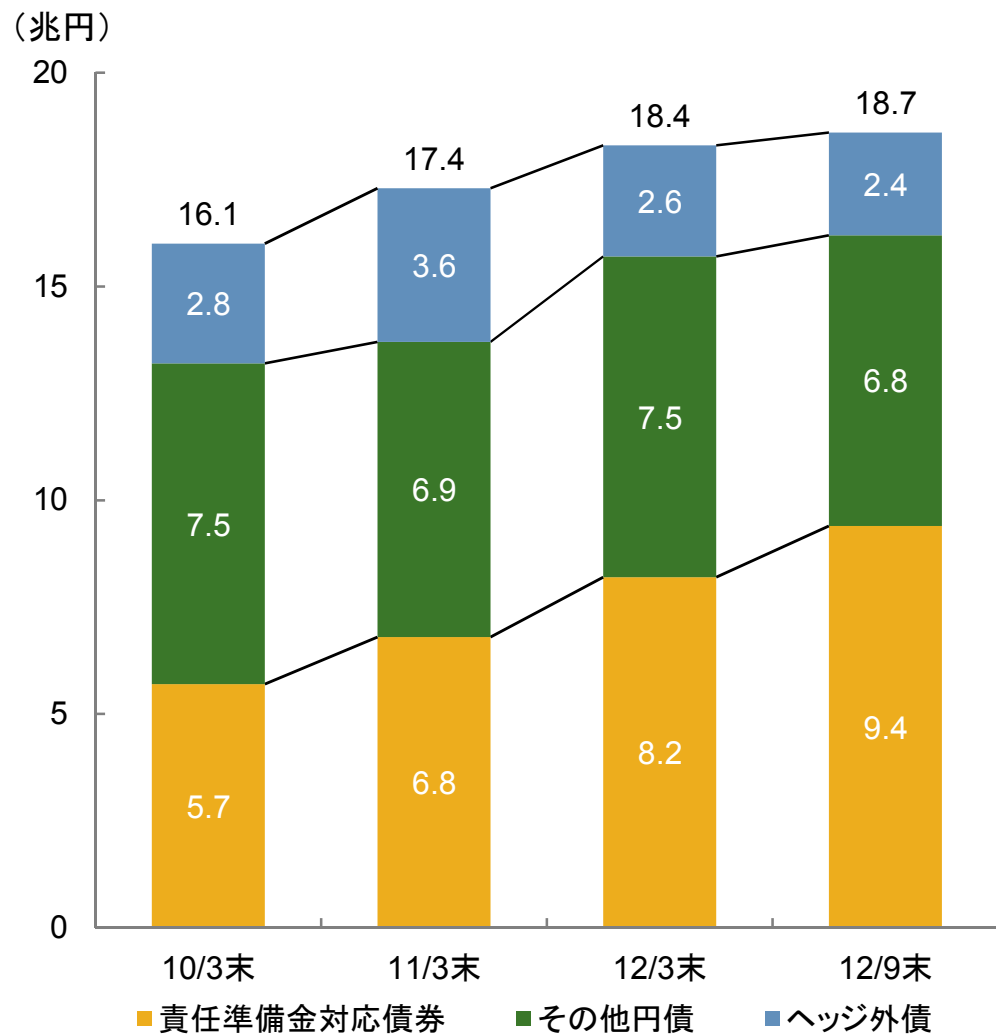
国内株式の簿価(1)



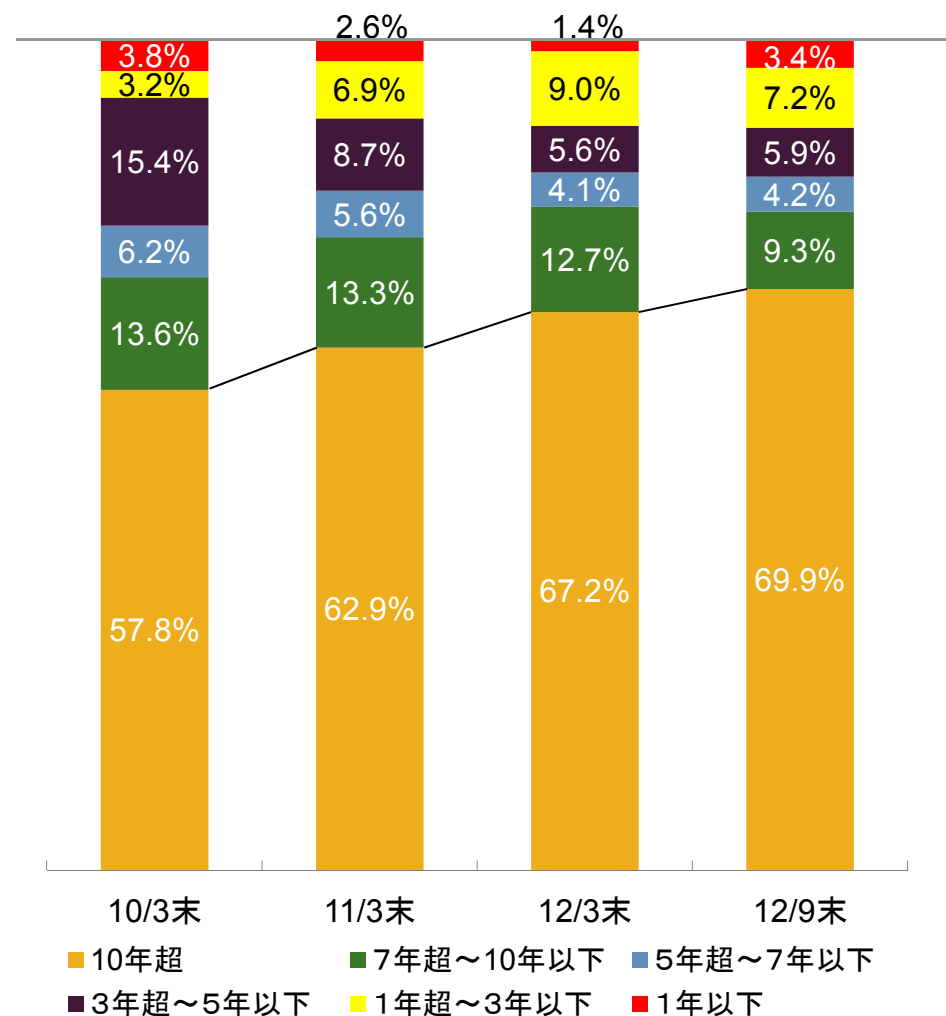
(1) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

一般勘定資産運用の状況(2)

債券の積み増し状況(1)



国内債券の残存期間(2)



(1) 一般勘定資産のうち円建債券とヘッジ外債を対象とする。簿価ベース
 (2) 一般勘定資産のうち国内債券を対象とする。時価ベース

第一生命

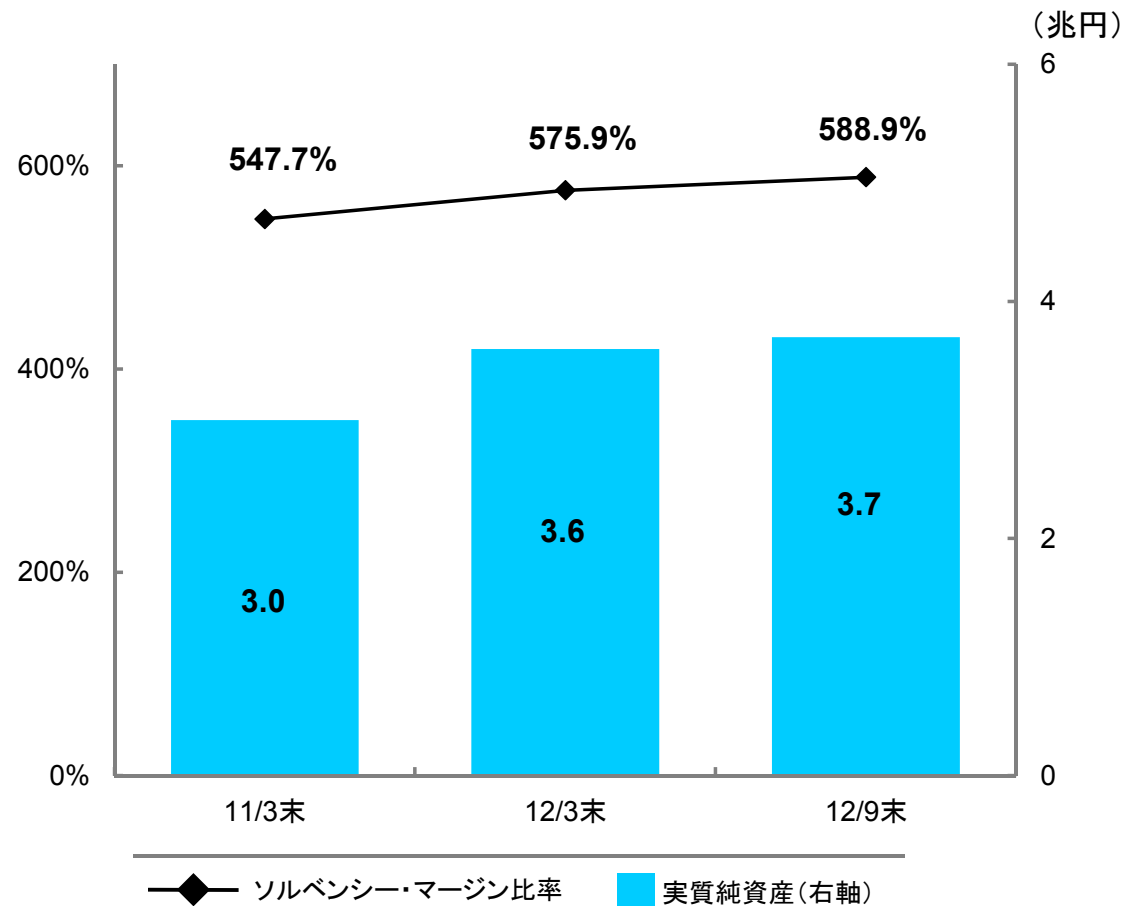
健全性指標

含み損益(一般勘定)

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
有価証券	12,156	11,668	△487
国内債券	7,906	9,411	+1,505
国内株式	2,978	1,054	△1,923
外国証券	1,144	1,085	△58
不動産	△365	△166	+198
その他共計	11,799	11,496	△302

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額

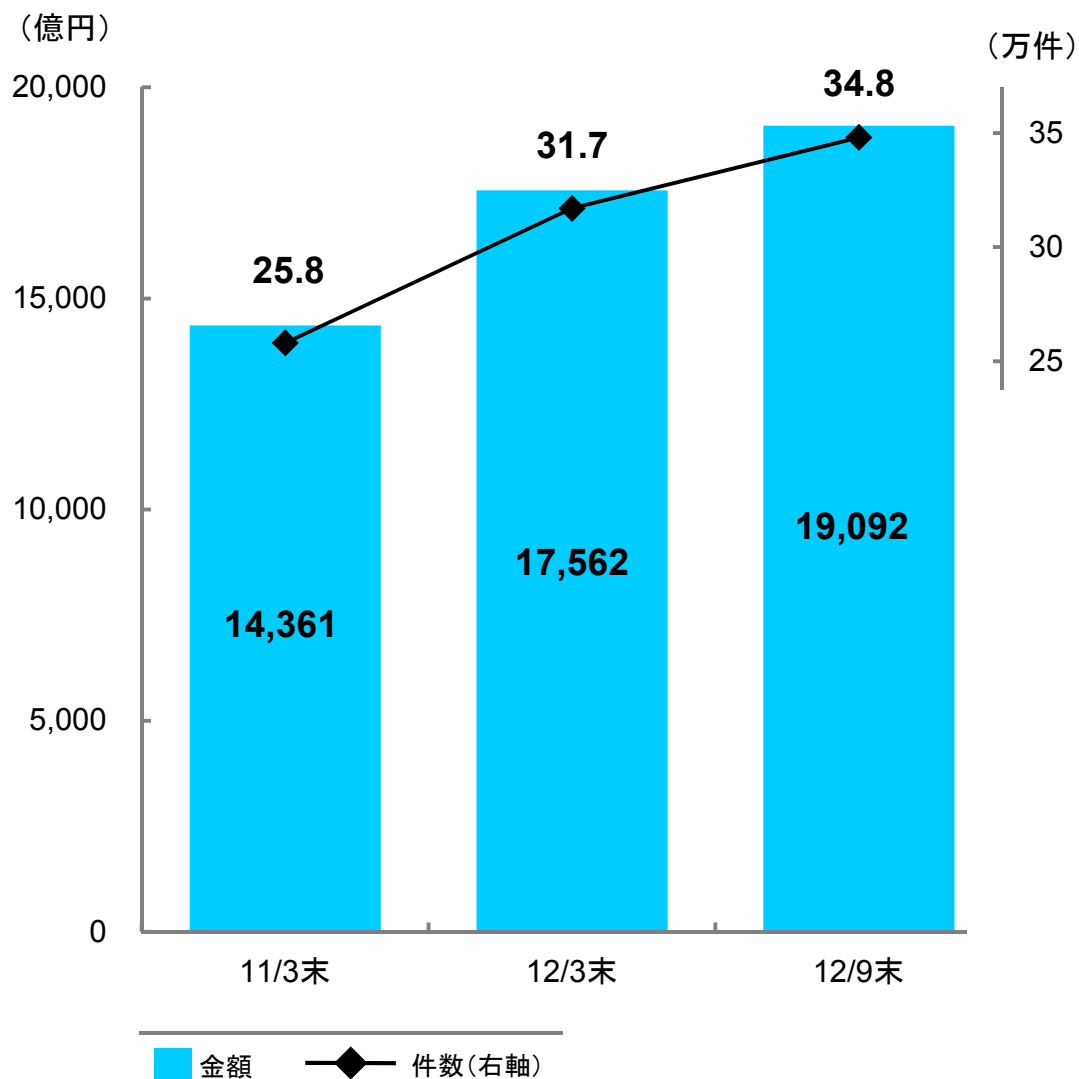


〈参考〉 2012年9月末 連結ソルベンシー・マージン比率: 575.0%

第一生命

第一フロンティア生命

保有契約高



収支の状況

(億円)

	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計
経常収益	1,678	2,198
うち保険料等収入	1,485	2,037
うち変額商品	388	243
うち定額商品	884	1,571
うち資産運用収益	192	159
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益(A)	170	83
経常費用	1,898	2,278
うち責任準備金等繰入額	836	1,405
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(△は戻入)(B)	441	199
うち危険準備金繰入額(C)	16	13
うち資産運用費用	529	218
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(D)	-	-
経常利益(△は損失)	△ 220	△ 79
当期純利益(△は損失)	△ 220	△ 81
当期純利益 - (A) + (B) + (C) + (D)	65	48

【参考】

再保険収支

再保険収入	212	222
再保険料	279	303
再保険収支	△ 66	△ 80

定額年金の市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入額

繰入額(△は繰入)	△ 13	△ 30
-----------	------	------

第一生命

豪TAL⁽¹⁾

(百万豪ドル)

	12/3期2Q累計	13/3期2Q累計	前年比
経常収益 ⁽²⁾	1,095	1,195	+9%
うち保険料等収入 ⁽²⁾	818	962	+18%
経常利益 ⁽²⁾	101	97	△4%
純利益(A) ⁽²⁾	63	68	+8%
修正額(B)	△ 7	2	
うち負債割引率の変化	△ 20	△ 21	
うち償却負担	11	11	
その他	1	12	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	56	70	+26%

〈参考〉

	11/9末	12/9末
為替レート(豪ドル)	75.17円	81.12円

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正額及び修正利益を除く)

2013年3月期業績予想(期初予想から変更なし)

- 進捗率は高いものの、下半期に向けて会計上の費用負担が本格化すること等から、通期業績予想は据え置き

(億円)

	12/3期	13/3期(予)	増減
経常収益	49,317	45,960	△ 3,357
第一生命単体	43,982	39,880	△ 4,102
第一フロンティア	4,148	4,430	+ 281
TAL (百万豪ドル)	2,041	2,090	+ 48
経常利益	2,259	1,380	△ 879
第一生命単体	2,437	1,560	△ 877
第一フロンティア	△ 282	△ 250	+ 32
TAL (百万豪ドル)	142	100	△ 42
当期純利益	203	250	+ 46
第一生命単体	176	440	+ 263
第一フロンティア ⁽¹⁾	△ 257	△ 234	+ 23
TAL (百万豪ドル)	93	70	△ 23
1株当たり配当金	1,600円	1,600円	±0円

(参考)

基礎利益 (第一生命単体)	3,024	2,700程度	△ 324
------------------	-------	---------	-------

(1) 持分考慮後

第一生命

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー

- 株式の含み益の減少や金利低下の影響等により、3月末比1,766億円減少し、2兆4,848億円

第一生命グループのEEV

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
EEV	26,615	24,848	△1,766
修正純資産	18,670	18,245	△425
保有契約価値	7,944	6,603	△1,341

	12/3期 上半期	13/3期 上半期	増減	12/3期 年間
新契約価値	694	798	+104	1,877

第一生命(単体)

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
EEV	27,150	25,285	△1,865
修正純資産	19,962	19,467	△495
保有契約価値	7,187	5,818	△1,369

	12/3期 上半期	13/3期 上半期	増減	12/3期 年間
新契約価値	609	699	+89	1,681

第一フロンティア生命

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
EEV	1,222	1,231	+9
修正純資産	1,132	1,203	+70
保有契約価値	89	28	△61

	12/3期 上半期	13/3期 上半期	増減	12/3期 年間
新契約価値	13	1	△11	24

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー

TAL (億円)

	12/3末	12/9末	増減
EEV	1,364	1,454	+90
修正純資産	687	694	+6
保有契約価値	676	759	+83

	12/3期 上半期	13/3期 上半期	増減	12/3期 年間
新契約価値	72	97	+24	174

<参考> TAL (豪ドルベース) (百万豪ドル)

	12/3末	12/9末	増減
EEV	1,596	1,792	+196
修正純資産	805	856	+51
保有契約価値	791	936	+144

	12/3期 上半期	13/3期 上半期	増減	12/3期 年間
新契約価値	96	120	+23	204

12/3期上半期の新契約価値:

11/9末の為替レート(1 豪ドル=75.17円)を使用

12/3末EEV・12/3期年間の新契約価値:

12/3末の為替レート(1 豪ドル=85.45円)を使用

12/9末EEV・13/3期上半期の新契約価値:

12/9末の為替レート(1 豪ドル=81.12円)を使用

- (1) 2012年度上半期に、豪州TALグループにおける実質的な持株会社機能をTAL LimitedからTAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltdへ移転しました。これに伴い、グループEEV算出にあたっての評価アプローチを改め、連結するTALグループ内の対象会社をTAL LimitedからTAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltdへ変更しています。詳細については、2012年11月19日開示予定の「2012年9月末EEVの開示について」をご覧ください。
- (2) TALの完全子会社化は2011/5/11に完了しましたが、12/3期におけるTALの新契約価値の計算においては、2011/4/1から5/10までの新契約価値を含めて計算しています。

いちばん、人を考える会社になる。

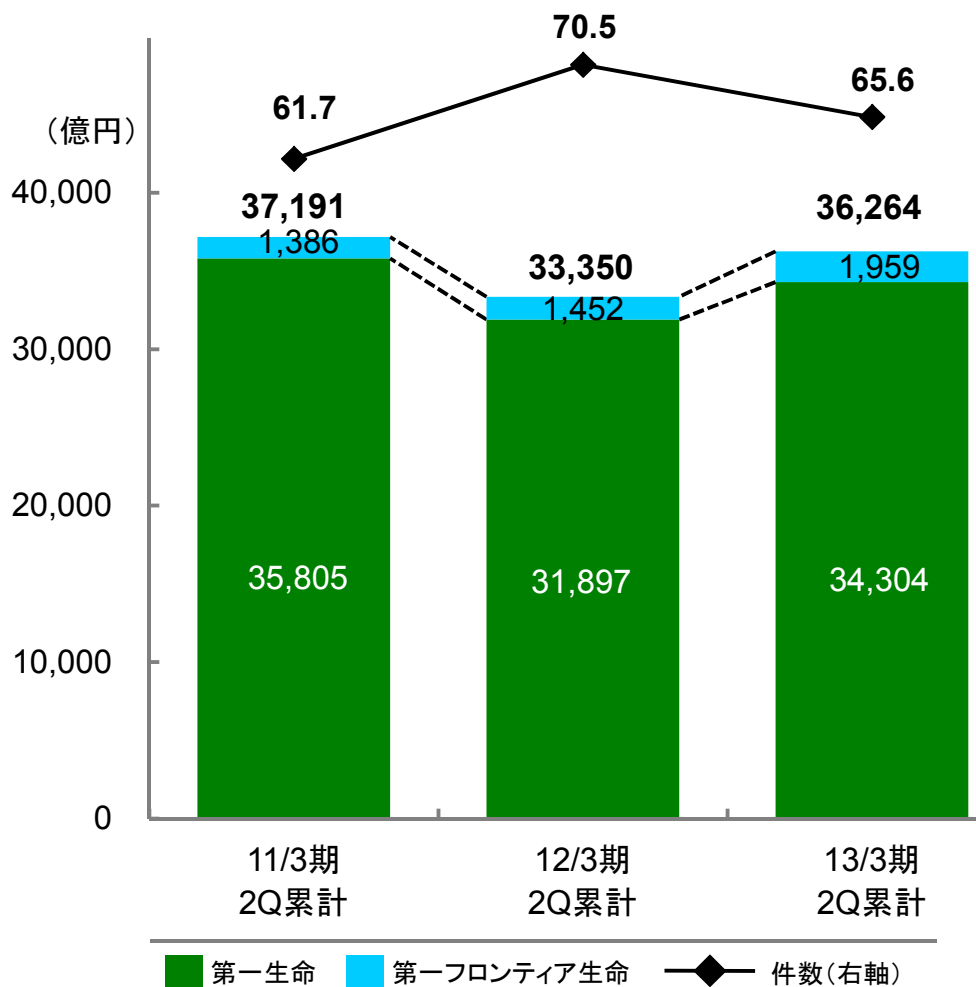
第一生命

参考データ

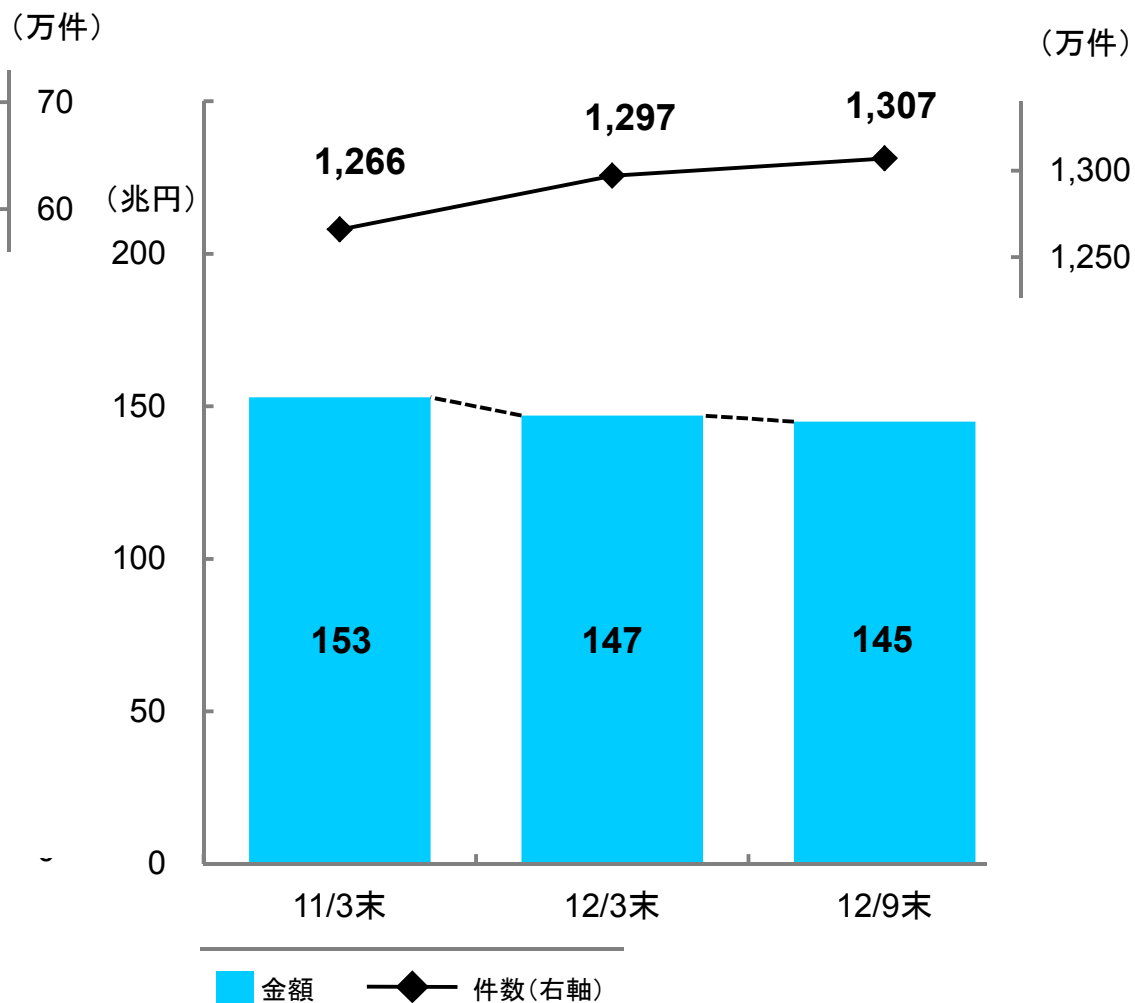
第一生命

契約高の動向(個人保険・個人年金保険)

新契約高⁽¹⁾



保有契約高⁽¹⁾

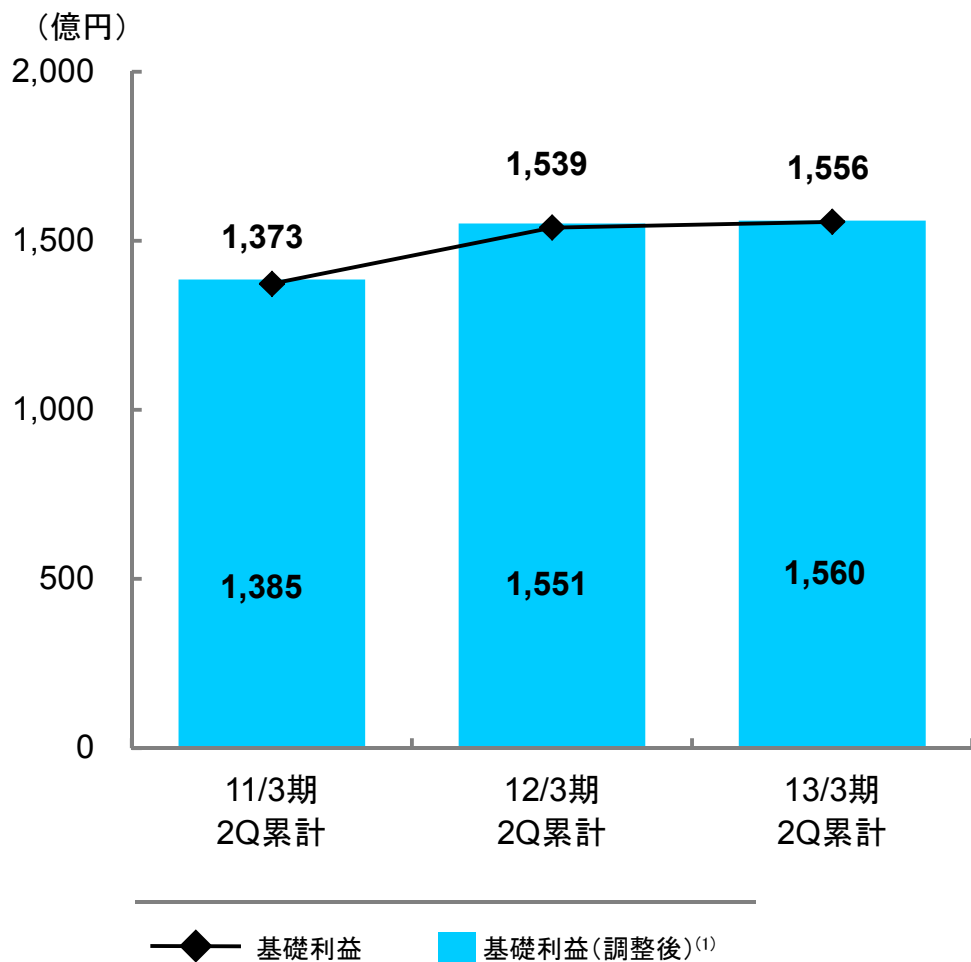


(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

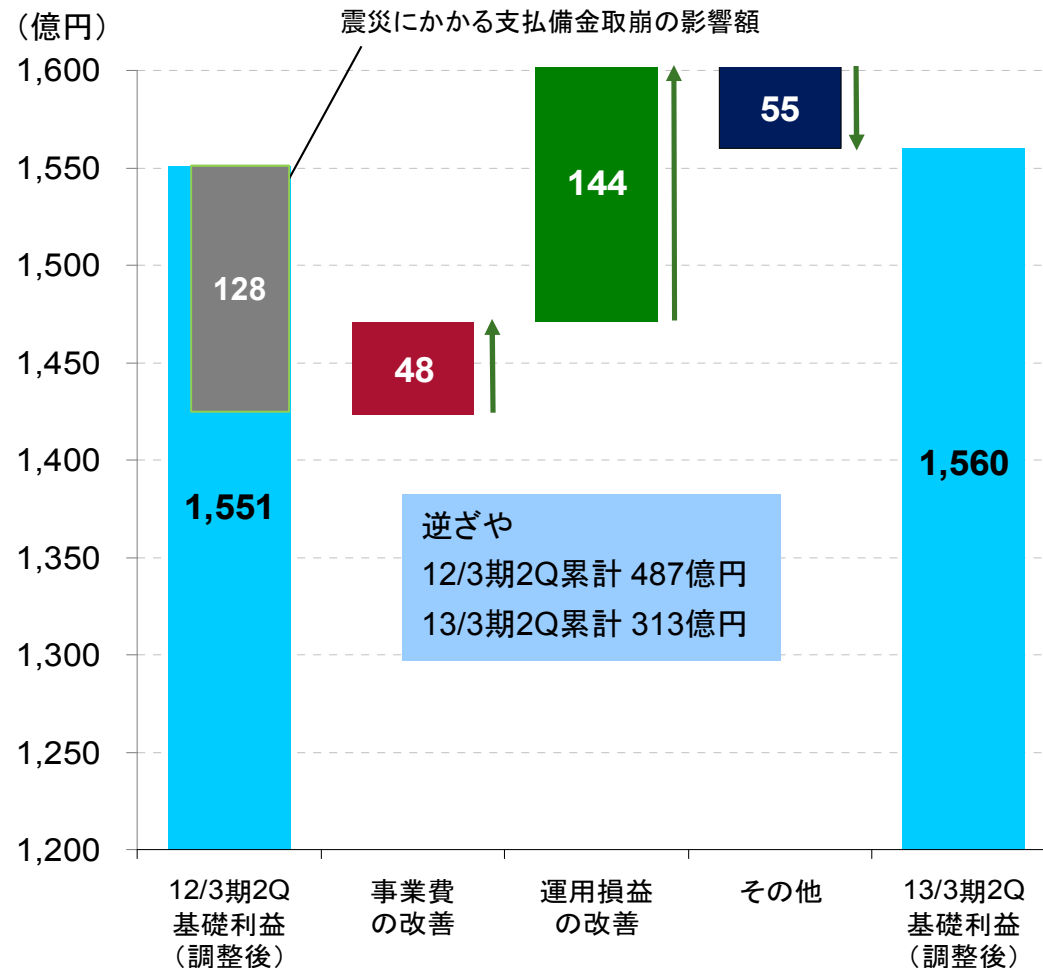
第一生命

第一生命(単体)基礎利益

基礎利益



基礎利益(調整後)の変動要因⁽¹⁾



(1) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 + 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入額

第一生命

第一生命(単体)財務諸表(要約)

損益計算書(1)

(億円)

	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	増減
経常収益	22,483	20,373	△2,110
保険料等収入	16,000	14,299	△1,701
資産運用収益	4,923	4,850	△73
うち利息・配当金等収入	3,428	3,360	△68
うち有価証券売却益	1,463	1,255	△208
その他経常収益	1,559	1,223	△335
経常費用	21,722	19,486	△2,235
うち保険金等支払金	12,212	11,710	△501
うち責任準備金等繰入額	2,385	1,960	△425
うち資産運用費用	2,879	1,882	△997
うち有価証券売却損	569	314	△254
うち有価証券評価損	851	651	△199
うち特別勘定資産運用損	896	458	△438
うち事業費	2,035	1,987	△48
経常利益	761	886	+125
特別利益	4	45	+40
特別損失	296	205	△91
契約者配当準備金繰入額	347	389	+41
税引前中間純利益	121	337	+215
法人税等合計	59	36	△22
中間純利益	61	300	+238

貸借対照表

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
資産の部合計	314,619	315,685	+1,065
うち現預金・コール	4,992	5,713	+720
うち買入金銭債権	2,943	2,924	△18
うち有価証券	253,334	253,906	+571
うち貸付金	34,125	32,508	△1,616
うち有形固定資産	12,541	12,359	△182
うち繰延税金資産	2,826	3,418	+592
負債の部合計	304,335	306,254	+1,918
うち保険契約準備金	285,299	287,127	+1,828
うち責任準備金	280,116	282,030	+1,913
うち危険準備金	4,230	4,410	+180
うち退職給付引当金	4,320	4,398	+78
うち価格変動準備金	744	884	+140
純資産の部合計	10,283	9,431	△852
うち株主資本合計	6,103	6,021	△82
うち評価・換算差額等合計	4,178	3,405	△772
うちその他有価証券評価差額金	4,794	3,795	△999
うち土地再評価差額金	△616	△380	+235

(1) 特別勘定資産運用損は、責任準備金の戻入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

第一生命

第一フロンティア生命財務諸表(要約)

損益計算書

(億円)

	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	増減
経常収益	1,678	2,198	+520
うち保険料等収入	1,485	2,037	+552
うち資産運用収益	192	159	△32
経常費用	1,898	2,278	+379
うち保険金等支払金	457	563	+105
うち責任準備金等繰入額	836	1,405	+568
うち資産運用費用	529	218	△310
うち事業費	70	85	+14
経常利益(△は損失)	△220	△79	+140
特別損益	△0	△1	△1
税引前中間純利益(△は損失)	△220	△81	+139
法人税等合計	0	0	△0
中間純利益(△は損失)	△220	△81	+139

貸借対照表

(億円)

	12/3末	12/9末	増減
資産の部合計	18,606	20,007	+1,401
うち現預金・コール	232	345	+113
うち有価証券	17,668	18,846	+1,178
負債の部合計	17,699	19,130	+1,430
うち保険契約準備金	17,498	18,902	+1,404
うち責任準備金	17,485	18,890	+1,405
うち危険準備金	571	585	+13
純資産の部合計	906	877	△28
うち株主資本合計	867	786	△81
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△982	△1,063	△81

第一生命

豪TAL財務諸表(要約)

損益計算書(1)(2)

(百万豪ドル)

	12/3期 2Q累計	13/3期 2Q累計	増減
経常収益	1,095	1,195	99
保険料等収入	818	962	143
資産運用収益	13	105	92
その他経常収益	263	127	△136
経常費用	994	1,098	103
保険金等支払金	550	639	88
責任準備金等繰入額	72	157	85
資産運用費用	106	17	△89
事業費	227	241	14
その他経常費用	37	42	4
経常利益	101	97	△4
特別損失	2	-	△2
法人税等	35	28	△6
中間純利益	63	68	5
修正利益 (Underlying profit)	56	70	14

貸借対照表(1)(2)(3)

(百万豪ドル)

	12/3末	12/9末	増減
資産の部合計	5,067	5,235	167
現預金	378	444	65
有価証券	2,659	2,657	△2
有形固定資産	2	2	△0
無形固定資産	1,294	1,277	△16
のれん	783	783	-
その他の無形固定資産	511	494	△16
再保険貸	90	118	28
その他資産	641	735	94
負債の部合計	3,343	3,447	103
保険契約準備金	2,369	2,431	61
再保険借	215	258	42
その他負債	670	651	△19
繰延税金負債	87	106	19
純資産の部合計	1,724	1,787	63
株主資本合計	1,724	1,787	63
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	93	157	63

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正利益を除く)

金融市場への感応度(2012年9月末、第一生命単体)

	感応度 ⁽¹⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,900億円の増減 (2012年3月末:1,900億円)	日経平均株価 ¥8,300 (2012年3月末:¥8,400)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,200億円の増減 (2012年3月末:2,000億円)	10年国債利回り 1.2% (2012年3月末:1.4%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 240億円の増減 (2012年3月末:220億円)	ドル/円 \$1 = ¥83 (2012年3月末:¥84)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロとなる水準

第一生命

本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社
経営企画部 IR室
電話:050-3780-6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。